

《学校教育目標》

《めざす教師像》

ともに学び ともに育つ

《めざす学校像》

- 豊かで確かな学力をつける[学びがある]学校
- その子のよさを認め、延ばす[仲間がいる]学校
- 地域と互惠関係にある[地域とともにある]学校
- 子どもの命を守る[安心・安全である]学校

- ともに学び合い、互いに磨き合い、よりよい授業を創る教師
- 目標に向かって創意工夫し、協働する教師
- 子どもの心に寄り添い、支え合う学級づくりをする教師
- 保護者や地域との信頼関係を築く教師
- よさを認める温かさ高い志を求め厳しさをもつ教師

《めざす子ども像》

よく考え
判断できる子ども
(知)

思いやりと
感動する心のある子ども
(徳)

じょうぶで
がんばる子ども
(体)

今年度の指導重点

1 教育課程の編成と実施

- 「地域に開かれた教育課程」の編成
「地域とつむぐ授業」、地域人材・地域教材を活用した授業を見直し改善する。
- 外国語教育の充実
中学年では、「聞くこと」「話すこと(やりとり)」「話すこと(発表)」の3領域、高学年では、「読むこと」「書くこと」を加えた5領域の授業を実施する。

2 学習指導の充実

- 「主体的・対話的で深い学び」の研究・実践
「深い学び」の指導と評価について、実践的研究を進める。
- 家庭学習の定着と充実
家庭学習の内容や進め方について、発達段階を考慮した系統的な指導を行う。

3 豊かな心の育成

- 信頼関係を基盤にした学年・学級づくりの推進
違いを認め合い、互いに高め合う学年・学級づくりを進める。
- 道徳教育の充実
特別な教科「道徳」の授業を確実に実施する。

4 体力の向上と健康教育の充実

- 運動の日常化による体力づくりの推進
体育科と他の学校教育活動を相互に関連させながら、児童の体力向上に努める。
- 健康教育の充実
保健教育や食教育を教科や特別活動等と相互に関連させて実施する。

5 特別支援教育の充実

- 教職員の専門性の向上
障害に関する知識や配慮等について、正しい理解や認識を深め、学校として組織的な対応が行えるよう校内で研修を実施する。
- 「個別の教育支援計画」の作成と活用
「個別の教育支援計画」を作成・活用し、切れ目のない支援を行う。

6 安全・安心な学校づくりの推進

- 学校の安全管理体制の確立
ミサイル発射時なども想定に入れた「危機管理マニュアル」の見直しを行い、より実効性のあるものに改善する。
- 保護者・地域と連携した防災教育の充実
保護者・地域と連携し、実効性のある防災訓練等を実施する。

コミュニティ・スクール＝地域とともにある学校